

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 3 月 3 日 (2005.3.3)

【公開番号】特開 2003-196592 (P2003-196592A)
 【公開日】平成 15 年 7 月 11 日 (2003.7.11)
 【出願番号】特願 2001-397674 (P2001-397674)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 K 9/20

G 0 6 T 1/00

G 0 6 T 11/60

H 0 4 N 1/46

H 0 4 N 1/60

【F I】

G 0 6 K 9/20 3 6 0 C

G 0 6 K 9/20 3 4 0 C

G 0 6 T 1/00 3 1 0 Z

G 0 6 T 11/60 1 0 0 C

H 0 4 N 1/40 D

H 0 4 N 1/46 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 26 日 (2004.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力された帳票画像のプレ印刷色と記入文字色とを設定するステップと、前記プレ印刷色と前記記入文字色とに基づいて 2 値化する色を判別するステップと、前記帳票画像かせ前記プレ印刷色をドロップアウトするステップと、前記ドロップアウト後の画像を前記判別された色で 2 値化するステップと、前記 2 値化された画像に対して文字認識を行うステップとを情報機器に実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 2】

前記プレ印刷色と前記記入文字色とは、前記帳票画像のフィールド毎に設定されることを特徴とする請求項 1 記載のプログラム。

【請求項 3】

前記帳票のプレ印刷色または記入文字色の設定は、帳票画像のフィールド毎に、プレ印刷色または記入文字色を帳票書式として予め登録し、フィールド毎に、登録している当該フィールドのプレ印刷色または記入文字色を読み出して行われることを特徴とする請求項 2 記載のプログラム。

【請求項 4】

入力された帳票画像を 3 原色成分の最小値に対して 2 値化を行うステップと、前記 2 値化画像の文字認識を行うステップと、前記認識文字がリジェクトされた場合に、前記帳票画像のプレ印刷色をドロップアウトして再度文字認識を行うステップとを情報機器に実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 5】

入力された帳票画像の文字記入色とプレ印刷色とを判定する手段と、前記帳票画像の文字

記入色とプレ印刷色とから２値化する原色成分を判定する手段と、前記帳票画像から判定されたプレ印刷色をドロップアウトし、前記原色成分を２値化する手段と、前記２値化画像の文字認識を行う手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項６】

前記プレ印刷色と前記記入文字色とは、前記帳票画像のフィールド毎に設定されることを特徴とする請求項５記載の画像処理装置。

【請求項７】

前記入力された帳票画像についての文字認識を行う手段を有し、前記文字認識がリジェクトされた場合に、前記帳票画像の文字記入色及びプレ印刷色との判定以降の処理を行うことを特徴とする請求項５記載の画像処理装置。